

年金委員の扉

年金委員^し知^{ため}つ^た為^め情報 (4)

年金の繰下げ受給とは？

年金委員のみなさんが知っておくと為になる「年金委員^し知^{ため}つ^た為^め情報」。今回のテーマは「年金の繰下げ受給とは？」。みなさんは、年金を本来もらえる年齢（65歳）よりも先延ばしして（繰り下げて）もらうことができることはご存じかと思うのですが、単に「先延ばせば、増えた年金額がもらえる」ということだけでなく、知っておかないと「増えた年金額」とはならないケースもあります。地域の方にもおしえてあげましょう。

(1) 繰下げ受給の基本的なしくみを知っておこう！

老齢基礎年金や老齢厚生年金といった老齢年金は、本来65歳から満額の年金を受けられるのですが、65歳で受け取らずに66歳以降75歳までの間で繰り下げて受けることによって、増えた年金を受けることができます。65歳を過ぎても健康で元気な高齢者の方々が増えていきます。また、元気なうちは働いて得た給料で生活し、完全に引退したら増額された年金で生活していこうと考える高齢者の方も増えてくるのではないかと思います。

65歳 ⇒ 66歳 ～ 75歳



繰り下げたことによる増額率は、 $0.7\% \times \text{繰り下げた月数 (66歳} \sim \text{75歳)}$ となり、66歳で受けると $0.7\% \times 12 \text{ 月} = 8.4\%$ の増額となります。つまり65歳でもらう年金額に対して108.4%の年金額を受けることができます。66歳6カ月で受けると $0.7\% \times 18 \text{ 月} = 12.6\%$ （65歳でもらう年金額に対して112.6%）、67歳では116.8%、68歳では125.2%、69歳では133.6%、70歳では142%、75歳では184%となります。また、増額率は受給を始めたときから、ずっと生涯変わりません。

(2) 繰下げ受給する場合の注意点

繰下げ受給を請求する場合には、以下の点に注意が必要です。

- ① 日本年金機構と共済組合からというように、複数から老齢厚生年金を受けることができる場合は、すべての老齢厚生年金を同時に繰下げ受給しなければなりません。
- ② 老齢厚生年金を繰り下げている期間は、加給年金額を受けられません。⇒老齢基礎年金のみ繰下げ請求すれば加給年金額を受給できます。
- ③ 老齢基礎年金を繰り下げている期間は、振替加算額を受けられません。⇒老齢厚生年金のみ繰下げ請求すれば、振替加算額を受給できます。
- ④ 老齢年金本体を繰り下げても、加給年金額と振替加算額は繰下げによる増額はありません。
- ⑤ 繰り下げている期間中に65歳以降働いている場合は、在職老齢年金の年金額が繰下げ増額されることになります。
- ⑥ 繰下げにより、年金額が増額されることによって、医療保険や介護保険などの自己負担や保険料、税金が増える場合があります。

年金委員の扉

地域型年金委員のお仕事 (4)

外国人に年金のことを伝える

地域型年金委員のみなさんは、お住いの地域で日々、年金に関わるについて広報されていますが、今回のテーマは「外国人に年金のことを伝える」。海外から日本に留学したり働きに来たりする外国人が増えています。近所に住む外国人に年金のことを伝える機会もあるかもしれません。国民年金は、日本国内に住む20歳以上60歳未満の方が加入することになっているので、外国人も日本に住んでいれば加入することになります。

◆日本年金機構ホームページの外国人向けサイト「外国人のみなさま／International」をおしえてあげよう

「外国人に年金のことを伝えると言っても外国語ができない」というのでは、伝えたくても伝えられません。でも、だいじょうぶです。日本年金機構のホームページ (<https://www.nenkin.go.jp/index.html>) には外国人向けのサイト「外国人のみなさま／International」 (<https://www.nenkin.go.jp/international/index.html>) が開設されています。

このページでは、より詳しい年金の説明やおしらせをいろいろな国の言葉やわかりやすい日本語で読むことができます。英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・タガログ語・タイ語・ベトナム語・ミャンマー語・カンボジア語・ロシア語・ネパール語・モンゴル語によるパンフレットや動画を見ることができます。

これなら、年金委員のみなさんが、外国語が話せなくても、外国人の方々に日本年金機構の外国人向けサイトをおしえてあげるだけで、年金のことを伝えることができるのではないのでしょうか。日本年金機構では、この外国人向けサイトを説明したリーフレット（下に掲載）をホームページに掲載しています。これをダウンロードして、外国

●日本年金機構ホームページより「外国人のみなさま／International」

人の方にお渡しすれば、「言語の壁」も乗り越えることができますね。

がいこくじん みな
外国人の皆さまへ



にっぽんねんきんきこう がいこくじん む 日本年金機構「外国人向けサイト」

にっぽんねんきんきこう がいこくじん む
日本年金機構「外国人向けサイト」は、年金に関する説明やお知らせを

えいご にほんご
英語やわかりやすい日本語で読むことができるウェブサイトです。

いろいろうくにことば
色々な国の言葉で書いたパンフレットもあります。

- 国民年金のこと
- 厚生年金保険・健康保険のこと
- 「脱退一時金」ほか年金の受け取りのこと など



にっぽんねんきんきこう がいこくじん む
日本年金機構「外国人向けサイト」
<https://www.nenkin.go.jp/international/index.html>

